

第24回 ヘーゲル

- 1 A 人間の本质を精神ととらえ、世界と歴史は精神が自己を展開していく過程であると考えたドイツ観念論の大成者は誰か。ヘーゲル
- 2 A 精神の弁証法的発展を論じたヘーゲルの作品を何というか。『精神現象学』
- 3 A 客観的精神の展開を法・道徳・人倫において論じたヘーゲルの著書を何というか。『法の哲学(法哲学綱要)』
- 4 A 元来は問答法・対話法の意味をもち、存在するものが矛盾と対立のなかで変化・発展していく法則のことを何というか。弁証法
- 5 A 弁証法はあるものが肯定され、次にそれを否定するものが生まれ、この両者が対立を通してより高い段階へ向かうという過程をへるが、この最初のあるものが肯定される段階を何というか。正(定立)
- 6 A 弁証法はあるものが肯定され、次にそれを否定するものが生まれ、この両者が対立を通してより高い段階へ向かうという過程をへるが、否定するものが生まれる段階を何というか。反(反定立)
- 7 A 弁証法はあるものが肯定され、次にそれを否定するものが生まれ、この両者が対立を通してより高い段階へ向かうという過程をへるが、対立を通してより高い段階へ向かうことを何というか。合(総合)
- 8 A 弁証法的発展の最後の段階で、対立するものをより高次のものへと否定的に統合することを何というか。止揚(アウフヘーベン)
- 9 A あるものが自らを否定するものを内包すること、あるいはあるものがAでもあり同時にAでもないような場合を何というか。矛盾
- 10 A 自らを外化することによって、主観的段階・客観的段階をへて、自らに還帰する、すべての存在の原理をヘーゲルは何というか。精神
- 11 B すべての存在の原理としての精神が主観的段階と客観的段階をへて総合され、自らに還帰したものをヘーゲルは何と表現したか。絶対精神
- 12 C 絶対精神が歴史のなかに自己を展開していくとき何とよばれるか。世界精神
- 13 B 精神は自由の実現を理念としているが、人間の自由が社会関係において外的強制力として客観的・抽象的にあらわれたものをヘーゲルは何というか。法
- 14 B 法に対して、人間の自由が自己規制としての自律を根底にすえて主観的・具体的にあらわれたものをヘーゲルは何というか。道徳
- 15 A 法と道徳の二つを総合した客観的かつ具体的な段階の自由のあらわれをヘーゲルは何と表現したか。人倫
- 16 A 各人が個人としての自覚をもたず、愛情によって結ばれている人倫のあり方をヘーゲルは何と表現したか。家族
- 17 A 独立した個人が各自の欲望を追求するために依存と対立の関係をもつ、欲望の体系としての人倫のあり方を何というか。市民社会
- 18 A 愛情による無自覚な共同体と利害による自覚的な集団という二つのあり方を総合し、共同体としての普遍性と個人としての個性性を統合した人倫のあり方をヘーゲルは何というか。国家
- 19 B 理性的なものの根本を究めることが哲学の目的であるとして、ヘーゲルが語ったことば、「理性的なものこそが()であり、()なものこそが理性的である」の()に入る適当な語は何か。現実的
- 1 A 18世紀末のイギリスにはじまった、道具から機械への技術革新にともなう経済・社会上的変革を何というか。産業革命
- 2 C 自由放任主義や労働価値説などを特徴とした、スミス、マルサス、リカード、ミル親子などに代表されるイギリスの経済学派を何というか。古典派経済学
- 3 B 自由主義経済の理論を基礎づけるとともに、『道徳情操論』によって道徳における感情の重要性を論じたイギリスの経済学者は誰か。アダム＝スミス
- 4 C アダム＝スミスやヒュームやJ. S. ミルによって主張された、道徳的善悪の評価を決める人間相互に共有される感情を何というか。共感
- 5 B 自由な経済活動は価格を自動的に安定させる、というアダム＝スミスの考えをしめすことばは何というか。「見えざる手」

6 C	労働価値説と自由放任を説いたアダム＝スミスの主著を何というか。	『諸国民の富(国富論)』
7 C	政府による経済活動への干渉を排除することが、経済活動の効率を高め発展に結びつくという思想を何というか。	自由放任主義
8 A	幸福や快楽をもたらすものを善と考え、その反対のものをもたらすものを悪と考える思想を何というか。	功利主義
9 A	人間に快楽や幸福や利益をもたらす性質のことを何というか。	功利性
10 A	人間は快を求め苦を避ける傾向性を持ち、その快苦は量的に計算できると考え、独自の幸福論を展開したイギリスの哲学者・法学者は誰か。	ベンサム
11 A	ベンサムの功利主義思想が説かれている著書を何というか。	『道徳および立法の諸原理序説』
12 A	社会全体の幸福が最大となるのは、個々人の幸福の総計としての幸福が最大になるときに実現すると考えるベンサムのことばは何というか。	「最大多数の最大幸福」
13 B	快苦が生まれてくる源泉は四つあり、それが同時に人間の行為にあたえる拘束を制裁というが、この四つの制裁とは自然的制裁・政治的制裁と、あと二つは何か。	道徳的制裁、宗教的制裁
14 A	快楽を、強さ・持続性・確実性・遠近性・多産性・純粋性・範囲という基準によって数的に計算することを何というか。	快楽計算
15 C	快楽に質的差異を認めず、すべて数的に計算できるという快楽主義の立場を何というか。	量的功利主義
16 A	貧困と悲惨の深まるイギリス資本主義の現状を目の当たりにして、ベンサムの量的快楽主義を批判し、快楽に質的な差異のあることを主張したイギリスの経済学者・哲学者は誰か。	J. S. ミル
17 A	快楽に質的差異のあることを論じたJ. S. ミルの著書を何というか。	『功利主義』
18 A	個人の意志の自由にとどまらず、市民的な社会的自由の重要性について論じたJ. S. ミルの著書を何というか。	『自由論』
19 C	快楽には高貴なものと低劣なものがあるという考えにたつ功利主義の立場を何というか。	質的功利主義
20 A	快楽に質的な差異があることをしめしたJ. S. ミルは、よく知られたたとえの中で、「～であるよりは、不満足な人間であるほうがよく、満足した愚か者であるよりは、不満足なソクラテスであるほうがよい」といっているが、何よりも不満足な人間であるほうがよいといっているのか。	満足した豚
21 B	ベンサムが主張した外的な制裁に対して、良心にもとづく制裁を何というか。	内的制裁
1 B	経験的に確認できる事実だけを学問的知識として認め、社会科学の発展に貢献した思想的立場を何というか。	実証主義
2 B	人間の知識の発達段階を神学的・形而上学的・実証的の三段階に分けるとともに、実証主義的な社会学を提唱したフランスの社会学者は誰か。	コント
3 C	知識発展の三段階や社会有機体説がのべられている、実証主義哲学の体系を記したコントの著書を何というか。	『実証哲学講義』
4 B	生物の種は単純・下等なものから複雑・高等なものへと発展するという学説を何というか。	進化論
5 B	マルサスの人口論の影響とビーグル号での南半球における生物の研究により、独自の進化論を展開したイギリスの博物学者は誰か。	ダーウィン
6 C	豊富な実証的データにもとづく進化に関する学説がのべられているダーウィンの主著を何というか。	『種の起源』
7 C	環境に適応したものだけが生き残れるという、自然によって行われる選択を何というか。	自然淘汰
8 B	ダーウィンでは自然のなかで、スペンサーでは歴史や社会もふくむ環境のなかで、競争に勝ち残ったものだけが生存できるという考えを何というか。	適者生存
9 B	天体から人間社会にいたるまでのすべての現象を進化論によって論じ、最終的には社会有機体説に社会進化論を応用して資本主義社会の登場を擁護したイギリスの哲学者は誰か。	スペンサー

10 C 生物学から倫理学にいたるまでを, 進化論的観点から論じたスペンサーの著書を何というか。

『総合哲学体系』